学校番号	T1208

令和２年度　　国語科

教科	国語科	科目	国語総合	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「新編国語総合」　（教育出版）						
副教材等							

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年生では社会人に必要となる基礎的な国語の力を身に付けることを心がけましょう。
・理解できたこと、できないことが何なのかを、言葉で正確に説明できるようにしましょう。
・様々な文章通じ、そこで取り上げられた様々な分野の問題に興味を広げていきましょう。
・古典の時間では有名な古文、漢文に親しみ、そこに描かれた心情や思想について自分たちとの相違点や　　共通点を考えてみましょう。また、音読することで古典の音の世界を体感しましょう。
・授業には必ず教科書を持参し、ワークシートにしたがって理解を深めて行きましょう。
・提出物の期限は守りましょう。

２ 学習の到達目標

・語彙力、漢字力を高め、日常的に見聞するレベルの文章を正しく理解できる。
・学習した言葉や漢字を自分でも使ってみることで考える力、表現する力を高める。
・文学的作品を通じて、他者の心情を理解し共感する態度を身につける。
・論理的文章を通じて、問題点に気づき筋道だって考える思考力を身につける。
・他者の話を聞き、相手との対話の中でお互いが理解を深めて行く姿勢を身につける。
・伝統的な言語文化や思想、古典世界や日本語の歴史に対する関心を持つ。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e：知識・理解
観点の趣旨	日本語で伝え合う力を高めるとともに、言語の働きに対する関心を深め、読書の習慣を身につける。	状況に応じて効果的に話す。的確に聞き取り、話し合って、自分の考えをまとめ、深めている。	目的に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	目的に応じ、文章を的確に、広く読み取り、自分の考えを深め発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉のきまり、漢字等について理解し、知識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ﾉｰﾄ、ﾜｰｸｼｰﾄ等）	行動の観察 （発表等のﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽの評価）	記述の確認及び分析（ﾜｰｸｼｰﾄ、原稿用紙）	記述の確認及び分析（ﾜｰｸｼｰﾄ） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ﾉｰﾄ、ﾜｰｸｼｰﾄ等） 定期考査 小ﾃｽﾄ

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
前期	詩	【近代以降】 教材：茨木のり子 「わたしが一番きれいだったとき」 ﾜｰｸｼｰﾄ	○	○		◎	◎	a/b:声を出して読むことで、「詩」という表現形式の持つ特徴、魅力を体感する。 d:言葉を手掛かりに現代に生きる自分を作中の「私」に重ね合わせる想像力を持つ。 e:言葉の背景にある時代状況を調べて理解する。	a/b/e: 行動の観察と確認 定期考査
	現代評論	【近代以降】 教材：内山節 「物語られた過去」	○			◎	○	a:「歴史」とは何なのか、自明と思われている言葉の意味を考える。 D:人間の歴史という視点から歴史を主体的に捉えなおすことができる。 e:語句の意味、漢字、事例の使われ方を正しく理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小ﾃｽﾄ
	現代評論	【近代以降】 教材：湯浅誠 「見えない貧困」	○		◎		○	a:時にレッテルとなって暴走することもある言葉、その影響力を意識する。 c:本文で指摘されている内容と自身の置かれている状況との共通点について考え、文章化する。 d:三つの「財」が理解できている。 e:語句の意味や漢字を正しく理解し、読み書きしている。	a /c: 記述の点検と確認 e:小ﾃｽﾄ及び定期考査
	漢文・思想	【古典】 教材： 「論語」学而編他	○			◎	○	a:孔子の教えについて現代的な意義を見出そうとしている。 d:脚注を参照しながら、現代語訳と正しい解釈ができる。 e:漢文訓読の決まり、漢字の成り立ちについて理解できている。	a:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:小ﾃｽﾄ及び定期考査
	小説	【近代以降】 教材：三浦哲郎 「とんかつ」	○			○	○	a:場所や季節、風俗など物語の背景を踏まえられている。 d:動作や態度など非言語的な表現から心情を読み取る。 e:登場人物の立場(身)になってその心情を考える	a /b/e: 行動の観察、発言

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

後期	近現代の俳句・短歌	【近代以降】 〈短歌、俳句の形式や表現の特色を理解し読み味わう。〉 教材：大岡信「折々のうた」 ﾜｰｸｼｰﾄ	○			◎	○	a:簡潔で優れた解説を手掛かりにして、作者の生き方まで考えながら作品世界の理解を深めている。 d:それぞれの作品にうたわれている情景や心情を読み取る。 e:短歌、俳句の用語、語法、修辞と現代につながるその歴史についての理解が深まっている。	a:行動の観察及び記述の点検 d/e:記述の確認及び定期考査
	近代小説	【近代以降】 〈小説に親しみ、場面や心情の変化を表現に即して想像する〉 教材：芥川龍之介「羅生門」 ﾜｰｸｼｰﾄ	○		○	◎	○	a:物語の展開を持続的にたどっている。 c:結末について、主人公の立場に身を置いてどこまで考え、感想が書けているか。 d:作品世界の舞台を理解し、登場人物の心理の変化をそれぞれの言動から読み取っている。 e:普段使わない語句の意味や風俗について理解できている。	a /d/e：記述の点検と確認、定期考査 c:感想文
	古文随筆	【古　典】 〈古語の意味を理解した上で、作者の主張を的確にとらえる〉 教材：『徒然草』「高名の木登り」	○			◎	○	a:作者独特の発想、思想に関心を持つ。 d:主語をおさえながら話の展開を読み解き、作者の主張を的確にとらえている。 e:歴史的仮名遣いが読め、古語の意味が理解できている。	a:行動の観察及び記述の点検 d/e:記述の確認と分析及び定期考査
	現代評論	【近代以降】 〈論理の展開をたどり筆者の知見から人類と自然との関係についての理解を深める〉 教材：森岡正博「自然保護の二面性」	○	○		◎	○	a:「自然保護」という言葉が抱える矛盾点を理解する。 b:反論、異論を想定した上で自論を展開する論法を知る。 d:「自然」をめぐる二つの立場を対比しつつ、人類が自然に対してどうかかわれるかを考える。	a /b:行動の観察及び記述の点検 d / e：記述の確認と分析及び定期考査

※ 表中の観点について　a：関心・意欲・態度　b：話す・聞く能力　c：書く能力
c：読む能力　d：知識・理解

※ 原則として一つの単元（教材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。